



イクロス新聞



小規模バイオマス発電 3つのメリット

燃料費の抑制

廃棄物の減少
(プラスチック
廃棄物)

ゼロ
エミッション
(CO2)

地域循環型社会の
形成に貢献

コスト面でもメリットが大きい
バイオマスボイラ



◆高気圧ボイラ
◆温水ボイラ

地球温暖化の原因であるCO₂や大気汚染物質のダイオキシンの排出、枯木や伐採後の木屑、農産物や食品の廃棄物、プラスチックなどの廃棄物の燃焼によるCO₂の削減、バイオマスボイラは、環境に優しいエネルギー源として、地域循環型社会の形成に貢献しています。



◆高気圧ボイラ
◆温水ボイラ

バイオマス燃料
(燃料費削減・CO₂削減)
廃棄物固形燃料
(燃料費削減・CO₂削減・ゼロエミッション)

地球温暖化の原因であるCO₂や大気汚染物質のダイオキシンの排出、枯木や伐採後の木屑、農産物や食品の廃棄物、プラスチックなどの廃棄物の燃焼によるCO₂の削減、バイオマスボイラは、環境に優しいエネルギー源として、地域循環型社会の形成に貢献しています。

バイオマスボイラは、環境に優しいエネルギー源として、地域循環型社会の形成に貢献しています。

今回の広告掲載を機に、イクロスグループの技術と取り組みが広く認知され、さらなる注目を集めます。ボイラ導入ご検討の方は、ぜひお問い合わせください。

さらに、廃棄物固形燃料(RPF)の活用も可能で、地域循環型社会の形成に大きく貢献しています。イクロスグループは、脱化石燃料を支える次世代エネルギーの開発に取り組み、環境と経済を両立するソリューションを提案しています。

株式会社イクロス(大阪府堺市)は、木材端材や廃プラスチックを燃料とする次世代型ボイラを開発し、燃料費削減とCO₂排出削減を両立させた革新的な製品を提供しています。特許技術「円心分離空間分割燃焼原理」により、高効率でクリーンな燃焼を実現し、ゼロエミッションを目指しています。



日経トレンド ¥780(税込)

日経トレンドに弊社ボイラの広告を掲載しました。掲載内容は、イクロス社の環境技術や独自のエネルギーソリューションが詳しく紹介され、読者から高い関心を集めています。



2025年1月1日
株式会社イクロスホールディングス
代表取締役 沖米田浩朗

本年も、全従業員が健康を基盤とし、一致団結して「使命」と「理念」を実現するべく、さらなる高次化を目指して尽力して参る所存でございます。また、貴社とのパートナーシップを一層深め、より良い価値を共に創出できるよう邁進して参ります。

新年のご挨拶
新春の候、貴社益々ご繁栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。